

大教会機構を改編

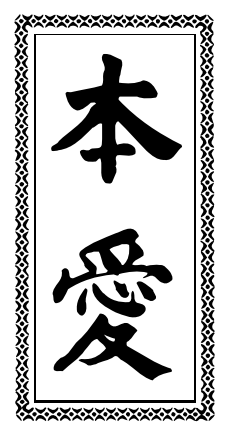
新人事発表に伴い

大教会は9月13日、教務機構の
人事を発表した。それに伴って、大
教会の機構を8部3室に改編。布教
部と輸送部が解消され、「たすけ推
進部」と「教養室」が新設された。

大教会で
はおおよそ3
年ごとに教
務人事を刷
新してお
り、今回の
人事は平成
29年9月に
続くもの。
2部署新設

これに伴
い、大教会
の機構の一
部が改編さ
れた。

また、「教養室」を新設。
修養科や教人資格講習会、
三日講習会など、各種の講
習・研修会の志願者・受講
者の世話取りを担う。
加えて、輸送部は輸送係



発行
天理教本愛大教会
〒453-0821
名古屋市中村区大宮町 1-60
TEL (052) 461-4326
MAIL mail@hon-ai.org
〒632-0071
奈良県天理市田井庄町 19-1
TEL (0743) 62-0378
編集責任 広報部

活動目標
喜びの旬
おたすけの日々
楽しみの道

に改められ、教務部の管轄
となった。

おたすけを主眼に

こうした機構の改編のほ
か、各教会の世話人が発表
され、加えて新たに設けら
れた「巡教員」が任命され
た。今後、大教会からの巡
教は、世話人もしくは巡教
員が行う。(巡教員一覧は
5面に掲載)

祭典後、機構の改編につい
て「そもそも教会活動の主
軸は布教であり、おつとめ
の勤修。組織の目的である
活動をあえて部署とせずと
も、コロナ禍でほとんどの
活動が制限される中で、旧
来の布教活動よりも、すで
に重心を移しつつある『お
はなし会』や『子ども食堂』
といった、困難を抱える相
手を見据えたおたすけ活動
を、一層推進していきたい
との思いから『たすけ推進
部』を新設させていただい
た」と説明。また、教養室
は修養科など各講習会の充
実が目的であるなどと述べ
た。

大教会祭典を YouTubeで生配信



大教会では10月1日より大
祭、月次祭、入社祭の各祭典を
毎月 YouTube にてライブ配信(生
放送) いたします。

配信後はアーカイブとして
「本愛大教会公式チャンネル」
でもご覧いただけます。

詳細は本誌6面のQRコード
より本愛大教会公式ホームペ
ージをご参照ください。

10月のこよみ

- 入社祭 1日 午前10時
祭典後、教会長連絡会
- よふき会例会 2日 午前10時
- 秋季大祭 13日 午前10時
- 青年会例会 13日 午前10時
- 布教実修所 14日 午前9時30分
- むつみ会例会 16日 午前10時
- 婦人会例会 20日 午前10時
- 女子青年例会 25日 午前9時50分
- 本部秋季大祭 26日 午前8時
- こはる会例会 29日 午前10時

大教会人事

立教183年9月13日付

◎理事

長江 渡

板山 公司

出口 道男

佐藤 幸夫

松原 友治

◎総務部

部長

次長

総務係

主任

教会係

主任

主任

主任

主任

主任

主任

主任

主任

主任

主任

部長

次長

◎海外部

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

◎会計室

大橋新一郎

相原 知宏

岡野 行喜

石川 喜一

板山 眞一

相原 知宏

安藤 智郎

出口 祐助

出口 祐助

安藤 智郎

安藤 智郎

安藤 智郎

安藤 智郎

安藤 智郎

安藤 智郎

安藤 智郎

安藤 智郎

安藤 智郎

安藤 智郎

安藤 智郎

安藤 智郎

安藤 智郎

室長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

◎祭事部

部長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

次長

野田 寛子

青木 奈美子

都築 花枝

大橋 直子

若杉 二美代

吉田 佳子

安藤 美恵子

和光 春美

中島 恵美子

青木 健裕

吉田 正信

田中 新一

出口 順英

水野 和好

佐藤 正二

安井 篤

本田 正樹

鈴木 真也

加藤 成幸

加藤 成幸

加藤 成幸

加藤 成幸

加藤 成幸

◎教務部
 部長 桑子 保
 次長 伊藤 寿輝
 別席係 佐藤 幸一郎
 主任

祭儀係 主任 吉田 正信
 塚原 光男
 佐々 壽章
 神殿奉仕係 主任 出口 雅美
 松浦道太郎
 津田 豊郎
 雅楽係 主任 門田 茂
 種田 孝男
 加藤 成幸
 霊園係 主任

◎広報部
 部長 吉田 克義
 広報係 主任 細川 明
 大橋善太郎
 安藤 智郎
 安藤 潤
 史料係 主任 鈴木 友郎
 岡野 行喜

◎構内部分
 部長 和光 重男
 輸送係 主任 伊藤 寿輝
 佐々 壽章
 桑子 彰
 杉下 和平
 布教所係 主任 桑子 保
 野田 正樹
 吉田 智秋
 情報係 主任
 センター室 主任 和光 重男
 炊事係 主任 長尾 淳子
 補佐 長尾 誠

◎信者詰所
 主任 山神 茂彦
 副主任 久保 眞樹
 同 澁谷喜久郎
 詰所係 大橋善太郎
 出口順一郎
 大橋 奈美

世話人		教会名		立教183年9月13日	
姓名	年齢	本名	本職	本職	本職
松浦道太郎	8	本理愛	本修	本耀	本士佐
種田 孝男	4	本桑名	本枇西	本美咲	
加藤 成幸	3	本聽	本尾頭	本善徳	
板山 眞一	8	本仁愛	本築	本愛岳	本愛慶心
石井 富男	3	本信義	本海部	本西部	
山神 茂彦	5	本定	本宏		
吉田 克義	8	名愛	本高見	本實愛	本一宮
大倉 光晴	5	本愛湊	本清明	本金山	本穂
中島 功雄	4	本滋賀	本修徳	本美郷	本愛岐
杉村 善男	5	本濱松	本則武	本紫水	本一心
和光 重男	6	本藤	本宝浦	本春明	
門田 茂	5	本愛正	本良心	本愛勢	
桑子 保	3	本昭和	本正義	本美幸	本愛濃
吉田 正信	4	本愛徳	本千原	本岩塚	
青木 健裕	4	本鈴鹿	本正道	本名	
石川 文彦	5	本耕	本今村	本中村	
都築 隆道	3	本知	本愛中	本愛守	
野田 正道	4	本山王	本心	本眞愛	
佐藤 正成	6	本徳	本尾愛	本愛福	
大倉 八郎	11	本煥	本正行		
安藤正二郎	5	本喜愛	本晃	本枇留高	本道橋
板山 公司	3	本孝徳	本御重		

教理随想

言わん言えんの理を探る



教祖の逸話に
次のようなお話
があります。

お屋敷へ参詣
に訪れた一人の
男が教祖に両手

の手首を握られ、
それを放そうと
するがビクとも

動かない。それ
どころか振りほ
どこうとして引

つ張れば引つ張るほど自分
の手首が痛くなり、ついに
耐え切れなくなつて手を放

してもらふように懇願した。
すると教祖は、「そつちで
力をゆるめたら、神も力を

ゆるめる。そつちで力を入
れたら、神も力を入れるの
やで。この事は今だけの事

やないほどに」と仰せにな

りました(教祖伝逸話篇
174)。こういうお話は他に
もありません。この逸話を通

して、親神様は私たちに何
を伝えておられるのでしょ
うか。

天理教の信仰は「実行信
心」あるいは「証拠信心」
といわれます。つまり親神

様にお願いやお詫びをする
ことも大事ですが、本当に
ご守護を願うなら、何か一

つでも教えを実行すること
が肝要だという意味です。
ところが一口に教えの実

行といつてもこれがなかな
か難しいのが現状です。に
をいがけに出ようと思つて

も時間はないし、人に教え
を伝えようと思つても、つ
いためらつてしまう。この

ように感じている人は多い

のではないでしょう。か。
けれどもここで大切なこ
とは、毎日の生活と教えの

実行とは決して別々ではな
いという点です。つまり、
教えを生活の中に活かして

こそ本物の信仰であり、逆
に言えば毎日の心使いを疎
かにして、教えの実行はあ

りえないということです。
■親の思いを伝える

日々の生活で、他の誰と
も関わらずに生きている人
はいません。まず家族があ

り、職場には上司や同僚や
後輩がいる。地域には隣人
をはじめ、挨拶を交わす間

柄の人は必ずいるでしょう。
これらの人々にどういう心
で接しているのでしょうか。

もちろん人間ですから、多

少は欲や高慢や腹立ちとい
うほこりの心を使うことも
あるでしょうが、その都度、

一つ一つの心使いを反省し
て、ほこりを払うように努
力しているかどうか。そし

て周囲の人に教えを伝えよ
うと努力しているかどうか。
これが最も身近で、かつ最

も大切な教えの実行であり
ます。この時の力の入れ方
によって、親神様も力を入

れてくださる。冒頭の逸話
はこのことを教えてくださ
っているのです。

教祖は「病の元は心か
ら」と教えられました。ま
た人間の身体は神の貸しも

ので、心一つが自分のもの
であるというのが教理の基
本です。その心一つの使い

方によつて健康も病気も、
幸も不幸も心通りに現われ

てくる。これが私たちの住
む世界の原理原則です。

しかしそれは罰が当たる
のでもなければ、憑きも
のがつく訳でもありません

ん。親神様はこれらを「て
びき(手引き)」と仰せら
れ、病気や事情をきつかけ
に、神の心に近づく努力を
望んでおられるのです。

大教会では今年の活動目
標に、「おたすけの日々」
という一節が掲げられてい

ます。病人のおたすけに出
向くことは難しくても、友
人・知人に教会や布教所や

自宅の神様にお参りしても
らうことならのできるでは
ないでしょうか。そして参

拜の前後に一言、親神様の
思いを伝え、親心に触れら
れるようにお手伝いをする。

日々この実践を積み重ねよ
うというのが目標の意味で
あり、そうした誠真実がい

ざという時に親神様の不思
議なお働きをいただく種に
なるのであります。

季節は天高く爽やかな秋
を迎えました。清々しい陽
気に合わせて心も陽気に勇

んで「おたすけの日々」を
歩んでいきましょう。

【第70回】

教えを実行する誠真実が
不思議な守護の種になる

大教会の巡教について

来年の大教会からの巡教は1月、3月、4月、7月、10月の年5回となる。10月の巡教は世話人が行い、その他の月は「巡教員」が行う。部属教会の巡教日程は未定。

なお、年内は10月のみ巡教が行われる。

巡教員一覧

立教183年9月13日

- 安藤正二郎
- 野田 正道
- 石川 文彦
- 青木 健裕
- 吉田 正信
- 桑子 保
- 出口 雅美
- 山田 雅之
- 杉村 善男
- 中島 功雄
- 大倉 光晴
- 吉田 克義
- 山神 茂彦
- 板山 眞一
- 松浦道太郎

青年会・少年会・学生担当委員会 各会の新委員会が発足

■青年会本愛分会

(立教183年9月13日付)

委員長

安藤 吉人(直轄)

副委員長

中島 裕信(本昭和)

榑崎 優(本理愛)

安藤 智郎(本則武)

出口 祐助(本正道)

委員

青木 道裕(本枇杷島)

桑子 彰(本穂)

若杉 忠正(本實愛)

澁谷 喜一(本耕)

吉田 智秋(本知)

塚原 孝光(本千原)

和光 優太(本御重)

佐藤 悟(本愛慶心)

安藤 潤(本宝浦)

水野 真生(本正行)

大倉健太郎(本一心)

副団長

石井 宏親(本耀)

高村 海(本美郷)

杉下 貴道(本愛岐)

石川 喜一(本修行)

水野 勇人(本知)

鷲野 正可(本心)

種田 公一(本煥)

塚原 梓(本春明)

本田 涼平(本愛湊)

岡野 行喜(本喜愛)

中島 健登(本正義)

門田 讓(本理愛)

後藤 啓太(本宏)

板山 治彦(本濱松)

長尾 健(本西部)

以上31名

委員

松原 悟(本耕)

長江 邦彦(本心)

種田 里恵(本煥)

山本正太郎(本定)

大橋新一郎(本愛中)

山本 治行(本桑名)

中島 裕信(本昭和)

水谷 篤(本海部)

相原 知宏(本徳)

筑紫 晴久(本愛勢)

■本愛学生担当委員会

(立教183年9月13日付)

委員長

佐藤幸一郎(本築)

副委員長

久野祐伺郎(本宏)

細川 明(本滋賀)

野田 正樹(本晃)

委員

大池美公雄(本尾愛)

長谷川晴雄(本愛正)

山崎 隆文(本心)

江口 孝治(本山王)

大橋 正彦(本美郷)

佐藤 正喜(本愛徳)

青木 道裕(本枇杷島)

桑子 彰(本穂)

榑崎 優(本理愛)

出口 祐助(本正道)

渡邊 充弘(本築)

水野よしゑ(本正行)

水野はつよ(本知)

渡邊 充子(本築)

瀧 佳代(本心)

大橋 二三(本愛中)

澁谷 昌美(本耕)

以上21名

■少年会本愛団

(立教183年9月13日付)

団長

出口 邦郎(本名)

委員

石井 雅(本耀)

副委員

以上23名

教 人 登 録

(令和2年8月12日付)
本 築(本清愛) 山下 忠宏

以上1名

8月の初席者

本 晃 加藤さおり
本 心(本蟹江) 加藤 奨

〃 (〃) 加藤 龍弥
以上3名

鈴木和枝さん(本清明部
属・本茨城分教会三代会長
夫人)

8月24日に出直された。
享年81歳。告別式は8月28
日午前11時より、中島功
雄・本清明分教会長を齋主
として執り行われた。

陽気なひとの

キーワード

感謝
慎み
たすけあい

本愛大教会 公式ホームページ開設!



<https://hon-ai.org>

大教会からのお知らせ
沿革、大教会へのアクセス
本愛誌バックナンバーのダウンロード

大 教 会 日 誌

令和2年8月25日～令和2年9月24日

8月

26日 本部月次祭

31日 常任役員会議◇役員会議

9月

1日 入社祭

祭 主・大教会長 扨者・大橋 進、吉田克義

指図方・佐藤幸夫 賛者・山本正太郎、中島裕信

秋季霊祭

祭 主・大教会長 扨者・佐藤幸夫、安藤正二郎

指図方・板山公司 賛者・大池美公雄、松原 悟

◇おたすけ講話—出口邦郎

2日 よぶき会例会

12日 常任役員会議

13日 月次祭

祭 主・大教会長 扨者・佐藤正成、大倉光晴

指図方・板山公司 賛者・長尾 誠、久保眞樹

◇祭典講話—安藤正二郎

◇大教会長挨拶

青年会例会

14日 布教実修所

おはなし会

16日 むつみ会例会

17日 こども食堂MOGU (参加者 41名)

19日 こはる会例会

20日 婦人会例会